

天つ風雲のかよひ路

つづかえす

吹まどらよまよめの姿

くり返しの

しげとどめむ

中一三五

空吹く風よ、雲の中にあるという(天に通じる)道を吹いて閉じてくれないか。
(天に帰っていく)乙女たちの姿を、しばらくここに引き留めておきたいから。
(百人一首 一二番 僧正遍昭)